



杉二小同窓会報

第24号

第三十二回総会 概要報告

世代ごとの活動と世代を超えた交流の場の充実を！

同窓会会長 岩田和保

母校は今年の第133回卒業生76名を含めて創立以来1万5496名の卒業生を輩出しました。

昭和の初期、戦中、戦後に卒業した世代から無限の可能性を持った新卒業生までが

同じ組織に属するという小学校の同窓会は、大学や会社のO.D.と違い、世代の幅が大きいのです。

それだけに世代間の目的意識や価値観の違いがあり運営は易しくはないのですが、多様性が創り出す無限の可能性を秘めているのです。

世代単位で尾崎の丘を懐かしむ仲間が集う場としての同窓会は当然のこと、

世代ごとの活動、世代を超えた交流の場づくりはこれからの同窓会の在り方の重要課題です。

歴史と伝統を誇る杉二にふさわしい同窓会にするために一緒に頑張りましょう。

第33回同窓会総会 開催案内

- 開催日 平成30年6月10日(日)
- 会場 杉並第二小学校体育館 (スリッパの用意あり)
- 同窓会進行
 - 開場 11時
 - 杉二小ウィンドバンド演奏(校歌斉唱共) 11時20分～45分
 - 歌唱 12時～12時40分 太刀川悦代さん
 - 総会 12時50分～13時20分
 - 議題1. 平成29年度会務報告
 - 平成29年度収支決算報告・会計監査報告
 - 平成30年度事業計画(案)
 - 平成30年度事業予算(案)
 - 定期役員改選
 - その他
- 同窓会文庫寄贈式
- 懇親会 13時40分～15時40分

会費 3,000円 (立食形式、テーブル周囲に椅子をご用意)
懇親会会費は当日受付にてお支払いください！

本年も恒例の同窓会総会を上記の通り開催いたすこととなりました。旧職員の方々もお誘いしています。杉二小ウィンドバンドの皆さんの吹奏楽演奏、太刀川悦代さんの歌唱、懇親会と予定しています。皆々様お誘い合わせの上、ご出席賜りたくご案内申し上げます。

同窓会会長 岩田 和保

29年度役員

平成28年度より継続 () 内は卒業年…敬称略

- 会長 岩田和保 (S21) 副会長 高橋清 (S23)、藤井真人 (S30)
- 理事長 渡辺愛子 (S37) 副理事長 川久保達也 (S31)、國行徹男 (S31)
- 常任理事 牛田和宣 (S34)、蕪山真一良 (S36)、福澤純平 (S36)、村野明 (S37)、本橋功 (S50)
- 理事 蕪山美津子 (S21)、八ツ藤恒夫 (S23)、稲束原樹 (S25)、近藤正彦 (S25)、西崎泰 (S29)、長岡三郎 (S32)、仲尾美智子 (S35)、渡邊圭子 (S36)、後藤円 (S49)、小林茂雄 (S50)、松岡洪東 (S51)
- 監事 南秀郎 (S27)、篠原明 (S36)

※今回の総会にて定期役員改選があります。



杉二小ウィンドバンド(SWB)演奏



SWB演奏による杉二小校歌斉唱



総会司会:川久保役員



総会:岩田同窓会会長挨拶



総会:佐野杉二小校長先生挨拶



総会議長:蕪山理事



総会:渡辺理事長



総会:村野会計担当理事



総会:篠原監事



総会:國行副理事長



佐野校長先生と小瀧副校長先生 同窓会文庫図書目録贈呈式



懇親会



受付(松岡・本橋・後藤 各理事)

平成二十九年六月十一日(日)、母校体育館で杉二小佐野校長をお迎えし、会員50余名の皆様と共に実施致しました。

恒例のウィンドバンド演奏後は佐野校長先生にご講演を賜りました。総会には川久保副理事長の司会、蕪山議長のもとに、諸議題の審議、承認を肅々と実施、楽しみみの懇親会に移り、希望者の方々に郷土学習室の見学ツアーにご参加いただきました。

今年も、会場準備、受付、そして片付けにウィンドバンドのお母様方のご協力、まことにありがとうございました。なお、今期役員は左記をご参照ください。

平成二十九年	第一回定期理事会
四月一日	総会資料印刷
四月二十八日	総会案内状&総会準備会
四月三十日	常任理事会兼総会準備会
六月三日	第三十二回総会・懇親会
六月十一日	常任理事会兼総会反省会
七月二十九日	第二回定期理事会
十月二十八日	会員拡充案内発送
十二月二十二日	常任理事会
平成三十年	第三回定期理事会
二月十日	本年度卒業生へ礼状
三月七日	会計監査
四月四日	

右記以外に学校諸行事への役員出席、及び個別打ち合わせを随時実施

平成二十九年同窓会活動

平成29年度(2017年)収支決算報告 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

科目	予算額	決算額	摘要
前期繰越金	1,016,789	1,016,789	
寄付金	300,000	341,000	第32回総会案内に振込用紙同封による寄付金 懇親会出席者の寄付金
会費	100,000	83,000	第32回総会振込、終身会費(5名分)他 H29年度卒業生終身会費(76+1名分)
雑収入	1,000	30,859	懇親会残金の振り替え(30,854円) 利子(5円)
合計	401,000	454,859	

科目	予算額	決算額	摘要
事業費	587,000	537,243	総会案内郵送費(¥206,996) 楽器維持費(杉二小ウィンドバンド)(¥50,000) 郵送費(¥36,802) ……会員拡充 交付金(¥33,500) ……総会の出欠ハガキ 会報印刷3,500部(¥30,662) 同窓会文庫購入費(¥99,761) 72冊 運動会祝金(¥10,000) その他
会議費	50,000	19,361	飲食代(¥4,335) 出席者の交通費等 切手(¥1,006) コピー代(¥400)
印刷費	500		
事務用品費	1,500	1,944	
通信費	500	1,804	役員継続依頼の封書送付代
雑費	16,000	7,458	第32回総会寄付・終身会費振込手数料(¥7,400) ハガキ交換手数料(¥58)
予備費	4,500		
合計	660,000	567,810	
繰越金	1,016,789	903,838	
合計	1,676,789	1,471,648	

「皆で創り 皆が誇る 未来志向 杉並第二小学校」

杉並第二小学校 校長 佐野 篤

杉並第二小学校は本年度、開校百三十四周年となります。また、「共に学び 共に支え 共に創る杉並区の教育(杉並区教育ビジョン2012)の理念のもと、地域運営学校(ミニミニスクール)の指定を受けて、四年目となります。昨年度は七十六名の児童が卒業し、創立以来の卒業生総数が一万五千四百九十六名となりました。そして、今年度は百九名の一年生が入学しました。
同窓生を温かく見守ってくださる同窓会の皆様のおかげで、自然豊かな尾崎の丘にある本校は、まさに地域のシンボリックな存在です。また、昨年度に本校校長として着任以来、「皆で創り 皆が誇る 未来志向 杉並第二小学校」のロゴのもと、本校の教育目標である「よく考える子、心豊かな子、たくましい子」の実現を図ろうと全職員はもろろんのことPTAや地域の皆様が協力してくださいました。
今年度は、全ての子供たちを全教職員で支える「二学校をオンラインにて多様な風を入れる」という方針のもと、毎年全学年のクラス替えを実施したり、新たに青少年赤十字を教育課程に位置付けたりしました。さて、今年一月の大雪の際、校庭で全校児童が雪遊びをしたことを学校便りに掲載したところ、本校二十三代校長 黒川和夫先生からお手紙が届きました。子供と共に雪遊びをして、子供と共に楽しむという子供の気持ちを大切にしたい温かい対応に「杉二小は素晴らしい」と期待と励ましの言葉をいただきました。子供を信じ、子供から学ぶという姿勢を忘れず、今後も教育活動を行っていききたいと思います。
最後に、杉並第二小学校同窓会委員の皆様のご健勝、ご活躍、そして、同窓会の益々のご発展を祈念申し上げます。
今後、どうぞ杉並第二小学校にお力をお貸しください。

杉二小郷土資料室の資料より

上段：杉二小の生い立ち9枚パネルの1枚
下左：昭和三十一年頃
下右：校庭の切り下げの様子。これにより現在の姿に。



昭和31年頃校舎



昭和32年校庭整地

会員短信



敬称略 (昨年第三十二回総会案内への返信より抜粋)

- 高橋 初男 昭和十三年卒
おかげ様で変わりなく元気です。近況、ブログ、日記
http://blog.livedoor.com/hot15325にアップしています。
石川 茂 昭和十五年卒
卒業を迎えます。そのお祝のクラス会が6月2日開催されます。3年前には卒業75年の会も開いております。吉田竹男先生の教え子ですが、今もクラスメイトのネットが続いて楽しみにしています。
佐藤 節夫 昭和十七年卒
テレビ等で子供達の修学旅行姿をみて心なごみです。ふと思いたしますと私達(517卒)は修学旅行の思い出はありません。516卒、18卒の方々は修学旅行にはいったといわれまふ。これも戦時下の事として、杉二の歴史の一環でしょうか、遠い昔の想いで。
菅原 素子 昭和十八年卒
人生高望みせず其れなりに幸せな暮らしで身綺麗にカクシヤクとした老人になりたいと思ひ87年終りました。元気に茶道の先生をしながら楽しんで居ります。体は日老化を感じますが何とか自立のまゝ生きていきたいと努力しています。
大泉 光子 昭和十八年卒
食も乏しく空ながら90近くまで生きのびることなど思ひもありませんでした。若くして生命落とした仲間たちのためにも、戦後様々な社会活動・ボランティアをして参りましたが、今は好きな2、3の学びを続けるのみ余生を楽しませてもらっています。独り暮らしも人手に頼らず、一病息災で動き回っています。
八木沼 千鶴子 昭和二十年卒
歌が大好きで混声コーラスアルトで月回ペースで渋谷まで練習に通っています。今は84才になり満員電車がつかいず、6月10日は合唱祭ります。
草刈 廣 昭和二十一年卒
趣味の絵画やテニス、TVの野球観戦などでトシ相応に過してあります。
神戸信司 昭和二十三年卒
2017年5月平均年齢51歳の家族4人で「ファミリー絵画展」を開催しました。まだ意欲充分です。
高橋 初男 昭和十三年卒
おかげ様で変わりなく元気です。近況、ブログ、日記
http://blog.livedoor.com/hot15325にアップしています。
石川 茂 昭和十五年卒
卒業を迎えます。そのお祝のクラス会が6月2日開催されます。3年前には卒業75年の会も開いております。吉田竹男先生の教え子ですが、今もクラスメイトのネットが続いて楽しみにしています。
佐藤 節夫 昭和十七年卒
テレビ等で子供達の修学旅行姿をみて心なごみです。ふと思いたしますと私達(517卒)は修学旅行の思い出はありません。516卒、18卒の方々は修学旅行にはいったといわれまふ。これも戦時下の事として、杉二の歴史の一環でしょうか、遠い昔の想いで。
菅原 素子 昭和十八年卒
人生高望みせず其れなりに幸せな暮らしで身綺麗にカクシヤクとした老人になりたいと思ひ87年終りました。元気に茶道の先生をしながら楽しんで居ります。体は日老化を感じますが何とか自立のまゝ生きていきたいと努力しています。
大泉 光子 昭和十八年卒
食も乏しく空ながら90近くまで生きのびることなど思ひもありませんでした。若くして生命落とした仲間たちのためにも、戦後様々な社会活動・ボランティアをして参りましたが、今は好きな2、3の学びを続けるのみ余生を楽しませてもらっています。独り暮らしも人手に頼らず、一病息災で動き回っています。
八木沼 千鶴子 昭和二十年卒
歌が大好きで混声コーラスアルトで月回ペースで渋谷まで練習に通っています。今は84才になり満員電車がつかいず、6月10日は合唱祭ります。
草刈 廣 昭和二十一年卒
趣味の絵画やテニス、TVの野球観戦などでトシ相応に過してあります。
神戸信司 昭和二十三年卒
2017年5月平均年齢51歳の家族4人で「ファミリー絵画展」を開催しました。まだ意欲充分です。
金子 美和子 昭和二十三年卒
日頃元気ですが、春の年波には勝てず杉並区は遠く感じるようになりました。同期生も出席者が減少淋しい限りです。
八ッ藤 恒夫 昭和二十三年卒
日本人男子の平均を越えてしまいましたが、まだソフトボールチームでボールひろいさせてもらっています。耳が遠くなり、従って声がかなくなり、グラウンドの端からはしへど、大声の発音も元気の源だらうなど。
鈴木 喜美子 昭和二十四年卒
去年中野駅前でクラス会があり、なつかしい皆様とお会いし楽しいひとときでした。
宮前 みさを 昭和二十四年卒
先日ラジオで「田んぼ」ということばの特集をしていただきました。その時私は右も左も「田んぼ」の道をそよ風に吹かれて杉二小へ通学した70年前を思い出しました。
鎌田 茂男 昭和二十四年卒
校歌小生がおぼえているのは、「かすみたなびく武蔵野の尾崎の丘にそびゆるは その名ゆかしき杉並の緑がやぶく第二校」今はかわったのですか。
齊藤悦代 昭和二十五年卒
明治44年生まれの母は杉二の卒業生。お風呂屋さんに行く途中くらい空を見上げて、お月様のつぼみきれいだね。やさしい弟も78才現役です。私も80才、所沢の片すみで林と鳥にかこまれそけくひそやかにくらしています。「我が杉二は永久に不滅です」。
末澤 秀明 昭和二十七年卒
毎朝体操会に出て体調管理に務め、又小さな道場で子供相手に稽古を重ねています。仕事はポケ防止の爲続けています。
近藤 紀子 昭和二十七年卒
77才喜寿を迎えました。もう少し長生きしてもいいですか。金婚式とオリピックまで。自己流短歌です。まあ笑って下さい。
多田 慶子 昭和二十八年卒
今年喜寿を迎えます。まだ元氣にコーラスを楽しんでいます。音楽の杉原先生のお陰でしょうか。
櫻井 元子 昭和三十年卒
杉並区内に急増した保育園の人手不足が後期高齢者になった私にまで影響を及ぼし、栄養士と教員の資格が役に立つことになる。食食はおやつ作り(一日中働いております。動けることに感謝しております。
川口 節子 昭和三十二年卒
会報に掲載されました。写生する子供達昭和31年5月岩片宅間先生スケッチを拝見し、私達のことと感激！先生を囲んでの食事を6月に催すことになりました。懐かしい思い出に花が咲くことでしょうか。先生は御健勝でいらして何よりと存じます。
鈴木 和子 昭和三十二年卒
岩片先生の絵、懐かしく拝見致しました。どうもモデルは私達の様です。
福山 敦夫 昭和三十四年卒
小学生の登下校時の交差点での交通指導をしております。多勢の人々と声を交わすので、とても嬉しく幸せを感じながら過しています。
高橋 悠一郎 昭和三十四年卒
古稀を迎えましたが、同級生の太田和君(旧姓長谷川)とアマチュアハワイアンバンドで音楽を楽しんでおります。
池田 早苗 昭和三十六年卒
相変わらずコンサートや指導などで忙しくしています。長年の親の介護から解放され国内外の旅行を楽しんでいます。
瀧本 久美子 昭和三十六年卒
会報の岩片先生のスケッチ、本当になつかしい風景です。また緑の多い東京で幼少期をすごせた事を幸せに思いました。
山口 奈保子 昭和四十一年卒
杉二です。すごした日々をなつかしく思い出しています。毎日、元氣に楽しく送れることを感謝しています。
荒木 千穂 昭和五十四年卒
昨年6年時担当であられた柴弘江先生とバツリお会いし、あまりに変わらない若々しいお姿を拝見し、とても嬉しく懐しく思いました。